

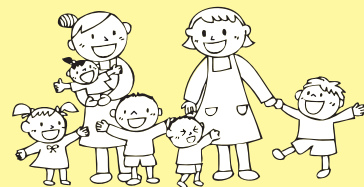


夢や希望を信じて生き抜く人づくり

足立っ子

すくすく ガイド

— 人間形成の基礎を培う
乳幼児期の更なる充実に向けて —



 足立区

足立区教育委員会
就学前教育推進課
令和3年3月

あいさつ



足立区長 近藤 やよい

この度6年ぶりに「すくすくガイド」を改訂いたしました。

今回は、平成29年3月の幼稚園教育要領、保育所保育指針および幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂を受け、2歳児未満を「乳児」と「1歳児」に再編するなど、必要な見直しを行いました。

また、保育者や教員が読みやすいデザインへと変更するとともに、「あだち幼保小接続期カリキュラム」の策定等、足立区の新たな施策についても盛り込みました。

足立区は令和2年度当初に、待機児童ゼロという目標をほぼ達成し、今後は保育の「量」のみならず「質」の向上にも重点を置く新たなステージへと進むこととなります。

保育者の皆さんは、日々試行錯誤を繰り返しながら、懸命に子どもと向き合っておられることと思いますが、子どもの発達段階に応じた教育・保育のねらいに迷うときは、是非「すくすくガイド」を開いてみてください。子どもの発達の特徴や教育・保育の重点、発達に必要な経験や保育者の関わりのポイント、保護者支援等々、多くのヒントが満載です。乳児（0歳児）から5歳児移行期・小学校入学期までを見通した教育・保育の実践のために、引き続き「すくすくガイド」をご活用いただければ幸いです。

足立区では、幼稚園・保育園・こども園・小学校が相互理解を深めるとともに、保護者や地域との連携を一層進め、子どもたちの心身ともに健やかな成長をしっかりと支援してまいります。



平成21年度すくすくガイド改訂副委員長 高梨 珪子

足立の子どもたちが、一人残らずしっかり生きていくための力や心が、ここ足立で育っていけるようにと願い、「すくすくガイド」が生まれてもうずいぶんたちました。私は以前、東京未来大学に勤務をしていたご縁で、この「すくすくガイド」の作成に携わらせていただきましたが、この度見直しがされるとお聞きし、このガイドがずっと活躍していたのだと振り返り、その意味の大きさを改めて感じています。

国では「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が一緒に生まれ変わり、さらにそれらの内容の柱が「小学校学習指導要領」にも結び付き、まさに子どもの育つ道筋、学びのつながりが明確になりました。

今回の「すくすくガイド」の見直しの中では、本当にその時期その時期の子どもの育ちに合っている構成か、それぞれの園や地域にいる子どもたちの日々の営みにふさわしい内容かなど、詳細にわたって検討がなされました。これが日々の保育の手掛かりになるとき、それぞれの園で、目の前にいる子どもたちの姿に照らしながらお一層かみ砕いて充実した内容が付加され、より良いものとして生かされていくことを願っています。

小学校に入る前の全ての子どもたちが、これからも豊かに、健やかに育っていくことを願い、新たな第一歩を刻み始める「すくすくガイド」の活躍を、心から祈念しております。



足立区教育委員会教育長 定野 司

「教育の目的を大学入試にしない」の掛け声とともに始まった教育改革が進んでいます。教育内容については、その指針や要領が、就学前から小・中学校、高等学校に至るまで統一的に、縦につながるよう見直され、就学前の教育の保障については、幼児教育・保育の無償化が実現しました。

これは、幼児期の学びがその後のさらなる学びへとつながり、これからの社会を生き抜く上で、子どもたちに身につけてほしい大切な資質、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力、人間性）」を育むうえで、幼児期が最も重要な時期だからです。

私たちの目の前にいるのは、小さな大人ではなく未完成な子どもたちです。

私たち大人は、子どもどものときの見方を忘れ、ときに自分の価値観を子どもに押しつけてしまうことがあります。しかし、人間がはじめてから完全な姿で生まれてくるなら、人類の進歩はなかったに違いありません。未完成な姿で生まれてくるからこそ、人間は教育によって成長し、現在の大人を超えて新しい社会を形成し、その担い手となることができるのです。

「すくすくガイド」は、未来を担う子どもたちに身につけてほしい資質を、発達段階に応じて具体的に示したものです。教育・保育に携わる保育者ばかりでなく、保護者の皆さんにもご覧いただき、遊びや学びの楽しさを大人と子どもたちとの間で共有していただければ幸いです。



目次

あいさつ	足立区長	3	
	高梨珪子氏（平成21年度すくすくガイド改訂副委員長）		
	足立区教育委員会教育長	4	乳児
目次	5	
I	すくすくガイド改訂の趣旨	7	
II	すくすくガイドの位置づけ	9	
III	すくすくガイドの活用に向けて	12	
	1 すくすくガイドの構成と活用方法		1歳児
	2 人との信頼関係を築き、自己肯定感を培う道すじ		
	3 0歳から移行期における発達に必要な経験の内容		
IV	子どもの成長と教育・保育のポイント	24	
	乳児 絆の時 愛と信頼の芽生え、おすわり はいはい たっち 世界が広がる		
	1 発達の特徴	25	
	2 教育・保育の重点	27	2歳児
	3 親育ち・子育て支援		
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	29	
	5 実践事例から	32	
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	37	
	1歳児 たっちからあんよ 興味しんしん 何でもやってみたい		3歳児
	1 発達の特徴	39	
	2 教育・保育の重点	40	
	3 親育ち・子育て支援		
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	41	
	5 実践事例から	44	
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	48	
	2歳児 自分で じぶんで やりたいな		4歳児
	1 発達の特徴	49	
	2 教育・保育の重点	50	
	3 親育ち・子育て支援		
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	51	
	5 実践事例から	54	5歳児
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	57	
	3歳児 ちょっと まわりが みえてきて		
	1 発達の特徴	58	
	2 教育・保育の重点	59	
	3 親育ち・子育て支援		
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	60	5歳児移行期
	5 実践事例から	63	
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	66	
	4歳児 もっと もっと 大きくなりたい		小学校入学期
	1 発達の特徴	67	
	2 教育・保育の重点	68	
	3 親育ち・子育て支援		
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	69	
	5 実践事例から	72	
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	75	

	5歳児 育ちあい より頼もしく	
乳児	1 発達の特徴	76
	2 教育・保育の重点	77
	3 親育ち・子育て支援	
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	78
	5 実践事例から	81
	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	84
	5歳児移行期 心も体も充実 自立・自信につながる時	
1歳児	1 発達の特徴	85
	2 教育・保育の重点	86
	3 親育ち・子育て支援	
	移行期の教育	88
	4 発達に必要な経験の内容 保育者の関わりのポイント	90
	5 実践事例から	93
2歳児	6 必要な経験に向けての工夫及び教材・玩具など	96
	小学校入学期 夢と希望 そして 少しの不安	
	1 小学校1年生によく見られる姿	97
	2 小学校入学期の教育の重点	98
	3 親育ち・子育て支援	
	4 実践事例から	100
3歳児	コラム	103
	V 幼保小の連携について	104
	1 交流、連携事業の推進	
	2 幼保小連携ブロック会議の推進	
	3 幼稚園幼児指導要録・保育所児童保育要録・幼保連携型認定こども園園児指導要録・認定こども園こども要録の送付	
	VI 自己評価・関係者評価・第三者評価	106
4歳児	1 自己評価・外部評価（関係者評価・第三者評価）	
	2 情報の公開	
	VII 保育にあたり特に留意する事項	107
	1 安全に関する指導について	
	2 特別な支援を要する子どもの教育・保育について	
	3 虐待などへの対応について	
5歳児	4 外国籍の子どもについて	
	5 子どもの権利の尊重について	
	6 幼児教育を地域で支える基盤づくりについて	
	<資料>	112
	すくすくガイド改訂委員・編集協力者 名簿	他
	小学校入学期	